

回覧



出雲郷小学校 学校だより

令和7年12月

文責：校長



ああ 出雲郷小は よいところ

2学期が終わります

あと2週間で、2025年が終わろうとしています。2025年は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに4月13日から10月13日まで大阪万博が開催されました。約2557万人の来場者があったそうです。「万博に行った」と報告してくれる本校の子どもたちもいました。非常に国民が盛り上がった明るいニュースでした。その一方で、地震や災害、地球温暖化と思われる異常気象もありました。来るべき2026年が、災害や事故のない明るい平和な世界でありますよう願っています。

保護者の皆様、地域の皆様、引き続いて2学期も本校の教育活動に際しまして、ご支援・ご協力を賜りましてありがとうございます。子どもたちは、様々な教育活動をとおして健やかに成長しています。子どもたちが生き生きと輝いている目を見て安心しています。3学期も充実した日々を送ってほしいと願わんばかりです。2026年が、保護者の皆様、地域の皆様、そしてなによりもあだかえっこのみんなにとってよい年でありますように願っております。

人権に関する授業公開日がありました

12月11日は人権に関する授業公開日でした。各学年部とも、工夫して人権に関する教育活動に取り組んでいました。今月も、学級だよりから授業公開日の様子を抜粋して紹介します。

5年部 道徳「ちがいのちがい」

様々なちがいの具体的な例を「あってもよいちがい」と「あってはいけないちがい」に分ける活動を通し、その分ける視点が人権尊重の精神にあることに気づかせることをねらいとしています。「あっていいちがい」には、個人の好みや個人の自由、家庭の習慣の違いなどがあり、「あってはいけないちがい」には、性別や生まれなどによる不平等や、人権・自由を奪うことがある学習しました。ちがいの中には、子どもたちにとって難しい内容もありましたが、子どもたちなりに一生懸命考えていました。

子どもたちは、普段の生活においても様々なちがいに触れる機会があると思います。文化や個性の多様性を認め、人権尊重の視点をもち、よりよい人間関係や社会を作っていくようになってほしいと思います。

(3組たよりより)

授業を受けたあだかえっこ感想（5年）

- ★ 「あってもよいちがい」「あってはいけないちがい」は考えてみると、けっこう難しいこともあります。
- ★ ちがいは、いじめなどにつながることもあるので、気をつけたいと思いました。一人だけちがうとはずかしいけど、あってもよいちがいだったらはずかしからなくていいなと思いました。
- ★ 「あってもよいちがい」か「あってはいけないちがい」を考えて不公平にならないようにしたいです。



3年部 学級活動「バースディプロジェクト」

小さな命がおなかの中で成長していく様子、心臓の音、紙芝居や出産シーンの再現などをとおして、誕生や命について、それぞれに感じることがあったと思います。さっそく親子で話題にしてくださったお家もあったようで、ありがとうございました。

(3組たよりより)



6年部 学級活動「キャッチコピーをつくろう」

人権にかかわる授業ということで、お互いのよさを見つけ合う活動を通して、自分自身のよさに気づくとともに、仲間との温かいつながりを感じることができるといいなという思いで今回の授業を行いました。(1組たよりより)



授業を受けたあだかえっこの感想（3年）

★はりでさしたぐらいのいのちの始まりを見て、こんなに小さいのだと初めて分かりました。たん生日はおいわいをする日だと思っていたけど、それだけではなく、お母さんやお父さんにもかんしゃする日だと分かったので、次のたん生日は「ありがとう」を言いたいです。

★○○くんと○○くんの心ぞうの音を聞いて、「自分の心ぞうもこんな風に動いているのだなあ。」と思いました。お母さん役の人が赤ちゃんをうんでいたそうだったけど、元気よく生まれてくるようにがんばってうんでいたのだな。お母さんもお父さんもわたしのためにがんばってくれたのだな。」と思いました。

★ぼくのお母さんは、1日も2日もがんばっていることに気がつきました。お母さんのおなかからぶじに出てきてよかったです。ぼくの体が大きくて、お母さんのおなかからあんまり出てこなかったそうです。

授業を受けたあだかえっこの感想（6年）

★自分のすきが増えてうれしかった。これからもまた、すきあつめをしてみたいです。

★自分にもたくさんいいところがあってうれしかった。考えてみれば、人のいい所がたくさんあった。

★いつもはそんなにみんなのよさなどを伝え合ったりしなかったけど、今日いろいろなみんなのよさが少しでも見つけられてよかったです。

★自分のいい所にたくさん気づけてうれしかったので、いい所を伸ばしていきたいです。

★なかなか自分の中なんて考えないから、今日は自分のよい所を友達に教えてもらってよくわかりました。

★みんなからどう思われているか少しあわててよかったです、みんなのよさを改めて確かめられました。

◎こどもたちの感想はいつ読んでも感心することが多いです(校長)

あだかえの「ほっとはーと週間」について

本校では人権週間に合わせて、12月1日から5日を「ほっとはーと週間」と名付けて人権について考える取組を行っています。具体的には、11、12月の生活目標「みんなの笑顔のために、自分ができることを進んでやろう」を設定し、意識づけを行ったり、あいさつ運動や図書館で人権に関する本の紹介、読み聞かせを行ったり、様々なことを人権につなげていく取り組みです。12月の授業公開日も、このほっとはーと週間に合わせて行っている取り組みの一つです。各学級でも、具体的な目標を立てて実践していっています。本校における人権教育の柱の一つです。